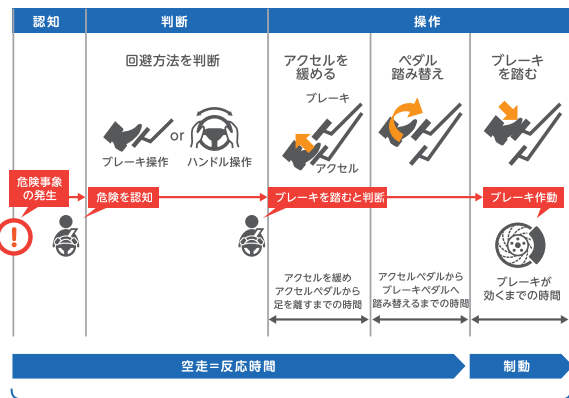
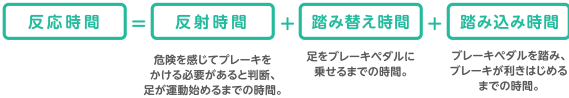


ヒトはどのくらい早く 反応しているのでしょうか？

How fast do humans Are you reacting?

運転者が危険な状況を把握してからブレーキをかけていき始めるまで約1秒の時間がかかるといわれています。このことを反応時間といいます。1秒間に走る距離は、速度が速ければ速いほど長くなり、障害物を避けることが難しくなります。

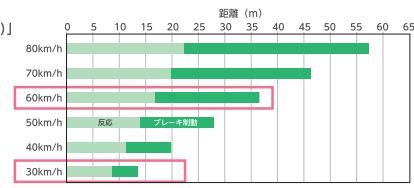
■反応時間の3段階



どのくらいの距離で止まれたかな？

停止距離 (m) = 空走距離 [反応時間 (秒) × 車の速度 (m/秒)] + 制動距離 [車の速度 (km/時) の2乗 ÷ (254 × 摩擦係数)]

- 時速60kmの場合**
●●(m) = 空走距離 [●●(秒) × 16.67 (m/秒) × 時速60km] + 制動距離 [60 (km/時)² ÷ (254 × 0.7)]
 - 時速30kmの場合**
●●(m) = 空走距離 [●●(秒) × 16.67 (m/秒) × 時速30km] + 制動距離 [30 (km/時)² ÷ (254 × 0.7)]
- *摩擦係数0.7は一般的な乾いた路面を想定



一刻も早く歩行者や自転車を
見つける事が大事なのね。
良い方法はないのかしら。

↓

クルマの安全技術で見てみよう

↓

19~
周辺認識技術のいろいろ
以降のコーナーへ

でもどんなに早く反応しようと思っても、
限界があるみたいだよ。

実際にどのくらい掛かるのか、
試してみよう！

陸上競技では、0.10秒早くスタートすると
フライングになっちゃうんだって。

危険に気づいてからクルマを止めるまでには、
クルマを停止させる性能(制動)と、
いかに早く反応するか?が重要なのね。

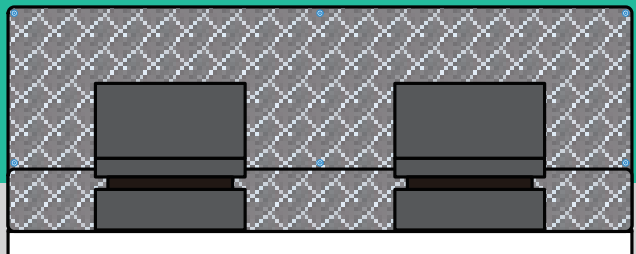
反応時間体験

速さの違いによる反応の差を体験しよう

体験方法

- ① アクセルペダルを踏んでゲームスタート!
- ② まずは60kmの速度で反応時間の体験をするよ。アクセルを踏んで加速。歩行者が飛び出してくるので気づいたらすぐにブレーキを踏んで止まるよ。
- ③ つぎに30kmの速度で反応時間の体験をするよ。速度が変わると止まれるかな。
- ④ 体験終了。順番に並んでいる人に変わろうね。

遊び終えたら後ろで並んでいる人に変わろうね。約束だよ。

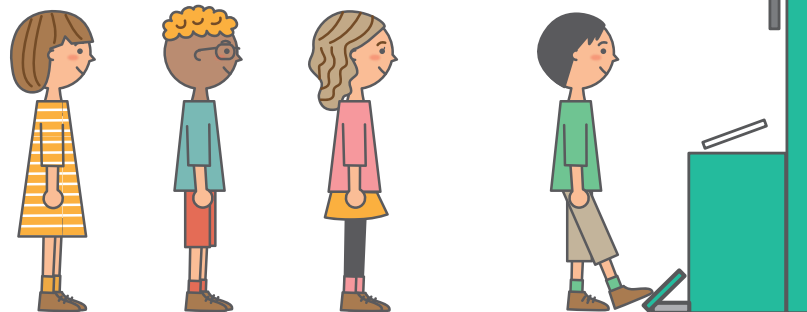
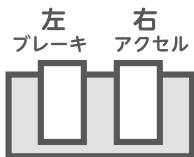


反応速度体験

速さの^{ちが}違いによる反応の差を体験しよう

使い方

- ① アクセルペダルを踏んで
ゲームスタート!
- ② まずは60kmの速度で反応時間の体験をするよ。
アクセルを踏んで加速。
歩行者が飛び出してくるので気づいたらすぐに
ブレーキを踏んで止まろう。
- ③ つぎに30kmの速度で反応時間の体験をするよ。
速度が変わると止まれるかな。
- ④ 体験終了
順番に並んでいる人になら
変わろうね



そのさ
操作説明

60kmの速度で
体験

30kmの速度で
体験

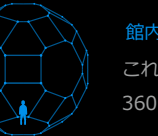
体験終了

遊び終わったら後ろで並んでいる人になら変わろうね。約束だよ

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcm.it.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.